岐阜県新型コロナ管理台帳システム

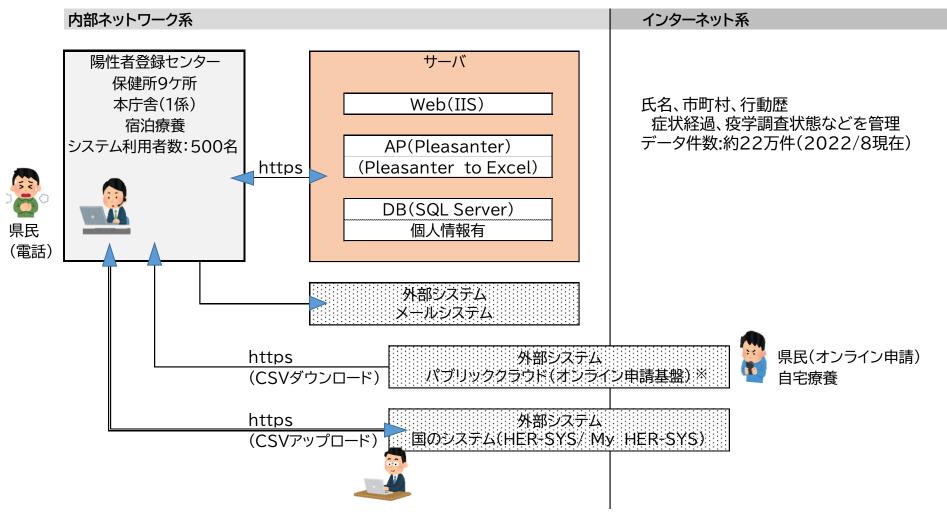
2022年10月28日 岐阜県 清流の国推進部デジタル推進局

- ・目次
 - ・システム概要
 - 開発ポイント
 - ·補足事項

システム概要

新型コロナ陽性者の疫学調査のため行政内部手続等を効率化するためのシステムとして 要件定義から開発・データ移行までを約1ヵ月で構築。

22万件を越えるデータを一元管理し500名超の関係職員がスムーズな情報連携を実現。



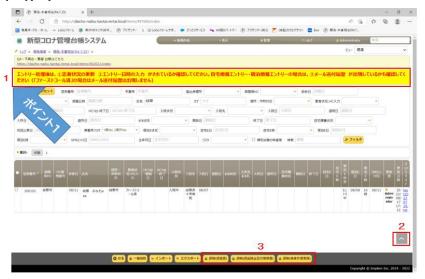
※トラストバンク社のLoGoフォームを利用。岐阜県の汎用電子申請基盤として、インターネットからのオンライン申請データを内部ネットワーク系(LGWAN)へファイル無害化等のセキュリティ対策を実施しデータ連携する。

開発ポイント

- 1) 霞が関・自治体の行政部門において初のプリザンダーによる本格的な開発
- 2)職員による開発(内製化)・高速リリースを継続 要件定義から開発・データ移行までを約1ヵ月、その後の改修対応
- 3)国から指定されている多くの管理項目に対して、操作シーンや分類した情報を 画面タブや項目順序に反映し、かつきめ細かいコピー機能等を実装することで UI/UXを最適に実現
- 4)スクリプト等、開発テクニック (次頁以降、詳細記載)
 - a.お知らせ制御
 - b.メール履歴表示/非表示制御
 - c.修正(ロック解除)制御
 - d.コメント表示切替制御
 - e.発症日(経過)制御
 - f.選択肢が複数選ばれた場合のコピー制御
 - g.生年月日の1950年以前対応制御 他にも、電話番号の全角・半角変換制御などを組込んでおります。

ポイント(a. お知らせ制御)

1.画面



2. スクリプト箇所

テーブル管理 > スクリプト > タイトル:共通ガイド編集(エラー時のみメンテ)

3.詳細ポイント等

プリザンダーの標準(テーブル管理のガイドのタグに入力する場合)と比較して、一覧表示と編集表示のお知らせ内容の変更や文字の色付けが同時に変更できる等、格段に運用しやすくなった。

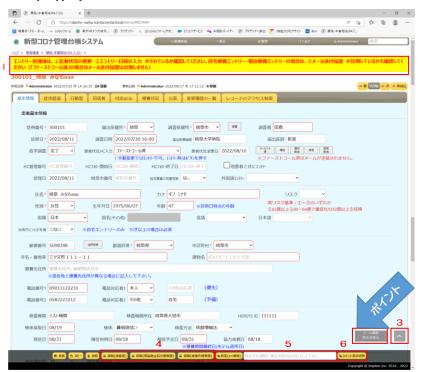
4. 参考

資料2:画面説明

```
// 出力先:一覧、新規作成、編集
function dispGuideError() {
// エラーがあるときは、↓のみを編集してください。(エラー解除後は
文字をクリアすること)
msg = "エントリー処理後は、①患者状況の更新 ②エントリー日時の
入力 がされているか確認してください。自宅療養エントリー・宿泊療養
エントリーの場合は、③メール送付履歴 が出現しているかも確認してく
ださい(「ファーストコール済」の場合はメール送付履歴は出現しません)
if (msg!= "") {
// ガイドメッセージを表示する
 eleGd = document.getElementById("Guide");
 let newDiv = document.createElement("div");
 let newContent = document.createElement("span");
 let newContext = document.createTextNode(msg):
 newDiv.setAttribute("style", "background:yellow");
 newContent.setAttribute("style", "font-
size:18px;color:red:font-weight:bold");
 newDiv.appendChild(newContent);
 newContent.appendChild(newContext);
 eleGd.appendChild(newDiv);
```

ポイント(b.メール履歴表示/非表示制御)

1.画面



2. スクリプト箇所

テーブル管理 > スクリプト >タイトル:共通 メール非表示

3.詳細ポイント等

1レコードの情報に対してメールを関係者と沢山やり取りする ためプリザンダーのメール履歴表示(標準)に非表示ボタンを 追加したことで、画面情報が格段に把握しやすくなった。

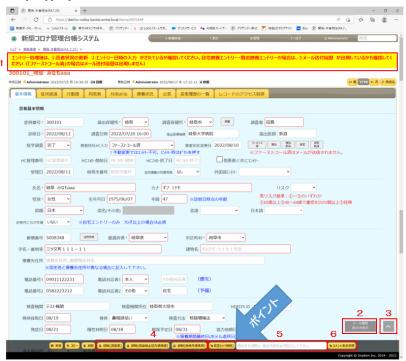
4. 参考

資料2:画面説明

```
// 出力先:編集
//メール履歴の表示/非表示
const html2 = `<a href="#" class="mailFadeOnOff">
メール履歴 < br>表示/非表示 < /a> `:
$("body").append(html2);
document.addEventListener("scroll", function() {
  if (\$(this).scrollTop() > 100) {
    $('.mailFadeOnOff').fadeIn();
  } else {
    $('.mailFadeOnOff').fadeOut():
});
$('.mailFadeOnOff').click(function() {
let mailform =
document.getElementById('OutgoingMailsForm')
if (mailform.style.display == "none") {
 mailform.style.display = "block";
} else {
 mailform.style.display = "none";
});
```

ポイント(c.修正(ロック解除)制御)

1.画面



2. スクリプト箇所

テーブル管理 > スクリプト >タイトル:共通処理 (editStartButton、editLockOnOff)

3.詳細ポイント等

プリザンダーの標準(レコードに対するロック)では実現できない。更新させない項目、更新した場合に理由を記載させる等きめ細かくロック(読み取り専用項目)制御することで操作ミス・連携ミスが激減した。

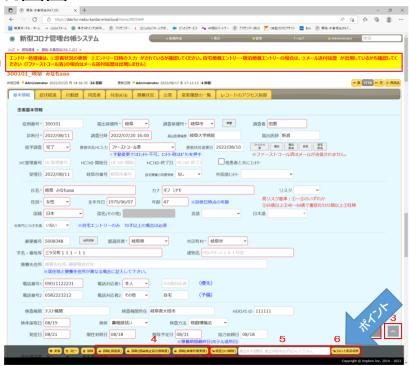
4. 参考

資料2:画面説明

```
共通処理
// 出力先:新規作成、編集
// 修正ロック解除
function editStartButton() {
// メッセージを表示
// 各項目をアンロックする
editLockOnOff(false, "#ffffff");
// 修正中フラグをonにする
document.getElementById("EditCheckFlag").checked = true;
// 公表タブを非表示
$("li[aria-controls=FieldSetHistories]")[0].style.display =
"none"
// 共通 編集ロックのON/OFF
function editLockOnOff(dispFlag, color) {
// 基本情報タブ
// 症例番号
document.getElementById('Results DescriptionE').disabled =
dispFlag:
// 氐名
document.getElementById('Results DescriptionA').disabled =
dispFlag;
// カナ
document.getElementById('Results DescriptionC').disabled =
dispFlag:
document.getElementById('Results DescriptionC').style.backgro
undColor = color;
if ($p.getControl('Class108').val()!= "ファーストコール済") {
 // 性別
 document.getElementById('Results ClassA').disabled =
document.getElementById('Results ClassA').style.backgroundCo
lor = color;
 // リスク
 document.getElementById('Results Class192').disabled =
dispFlag:
```

ポイント(d.コメント表示切替制御)

1.画面



2. スクリプト箇所

テーブル管理 > スクリプト > タイトル:共通_コメ非表示 (commentOnOffButton)

3.詳細ポイント等

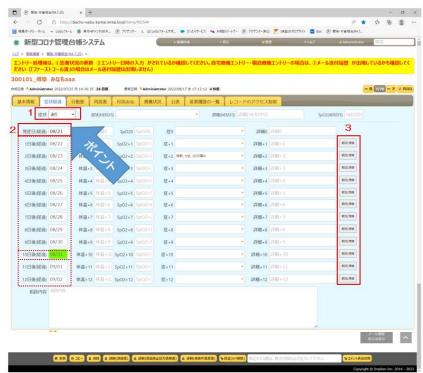
プリザンダーの画面設定(標準)から実現できない。画面項目が多い業務のためコメント表示切替ボタンで制御することで画面サイズを有効に活用し、表示項目を増やし、情報把握しやすくしている。

4. 参考

資料2:画面説明

ポイント(e.発症日(経過)制御)

1.画面



2. スクリプト箇所

テーブル管理 > スクリプト >タイトル:症状経過タブ

3.詳細ポイント等

基本情報タブの発症日をもとに疫学経過タブの発症日(経過)項目に自動設定することで二重入力を回避するだけでなく、調査に必要な日付や調査の解除完了予定日を自動計算し、入力作業を軽減する。

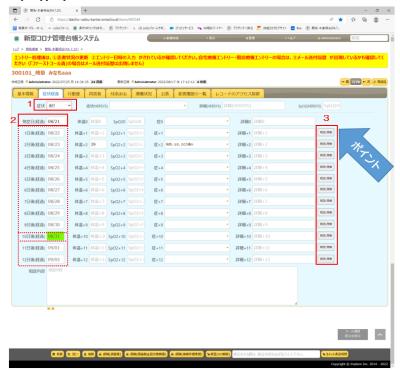
4. 参考

資料2:画面説明

```
// 発症日後の自動設定
$p.on('change','Date025',function(){
// 基本情報の発症日が入力された場合、他タブの発症日欄に値を設定する。
$p.set($p.getControl('DateF'),
$.datepicker.formatDate("mm/dd",new
Date($p.getControl('Date025').val())));
if ($p.getControl('ClassW').val()!= "なし") {
 // 発症日の設定
 $p.set($p.getControl('DateC'),
$.datepicker.formatDate("mm/dd",new
Date($p.getControl('Date025').val())));
 // 解除予定日の設定
 let lifteddate = new Date($p.getControl('DateC').val());
 lifteddate.setDate(lifteddate .getDate() + 10);
// 日付の表示形式を変更
$p.set($p.getControl('DateD'),$.datepicker.formatDate("mm/dd")
".lifteddate)):
} else if ($p.getControl('ClassW').val() == "なし") {
// $p.set($p.getControl('DateY'),
$.datepicker.formatDate("mm/dd",new
Date($p.getControl('Date025').val())));
symptomaticOnsetDate();
behavioralOnsetDate();
})
```

ポイント(f.選択肢が複数選ばれた場合のコピー制御)

1.画面



2. スクリプト箇所

テーブル管理 > スクリプト >タイトル:症状経過タブ

3.詳細ポイント等

選択肢が複数選択された項目に対して一括コピーすることで入力作業を軽減する。スクリプトのとおり通常コピーでは実現できず、テクニックを駆使して実現している。

4. 参考

資料2:画面説明

```
// 前日と同様ボタン
function prevCopy(btemperature, bspo2, bsymptoms, bdetail,
ntemperature, nspo2, nsymptoms, ndetail){
$p.set($p.getControl(ntemperature).
$p.getControl(btemperature).val());
$p.set($p.getControl(nspo2), $p.getControl(bspo2).val());
$p.set($p.getControl(ndetail), $p.getControl(bdetail).val());
// ドロップダウンのコピー
let select list = $p.getControl(bsymptoms).val();
let opts = "":
let opts2 = "":
for (let i = 0; i < select list.length; <math>i++) {
 if (i == 0) {
 opts = "\text{\text{"}}" + select list[i] + "\text{\text{"}}";
 opts2 = select list[i]
 } else {
 opts = opts + ", \pm"" + select list[i] + "\pm"";
 opts2 = opts2 + ", " + select list[i]
opts = "[" + opts + "]";
$p.set($p.getControl(nsymptoms), opts);
let s1 = document.getElementById("Results" + nsymptoms +
" ms"):
s1.style="width:100%";
//s1.innerHTML = "<span class='ui-multiselect-open'
title='Open'><span class='ui-icon ui-icon-triangle-1-
s'></span></span>" + opts2 + "</span>"
//s1.innerHTML = "<span class='ui-multiselect-open'
title='Open'><span class='ui-icon ui-icon-triangle-1-
s'></span></span></span>: + $p.getControl(bsymptoms).val();
+ "</span>"
function beforeCopyClick1() {
// 設定処理(設定先の体温~設定元の詳細)
prevCopy("NumQ", "NumR", "Class047", "Description031",
"NumW", "NumX", "Class048", "Description032");
```

ポイント(g.生年月日の1950年以前対応制御)

1.画面



4.スクリプト内容

```
// 出力先:新規作成、編集
// 日付カレンダーの書式変更
$(".datepicker:not(.applied)").each(function() {
var n = \$(this)
  t = parseInt(n.attr("data-step"), 10);
n.datetimepicker({
 format: n.attr("data-format"),
 timepicker: n.attr("data-timepicker") === "1".
 step: isNaN(t) ? 10 : t.
 dayOfWeekStart: 1,
 yearStart:1900.
 validateOnBlur:false.
 scrollInput:0.
 scrollMonth:1,
 scrollTime:1
}).addClass("applied")
}):
```

2. スクリプト箇所

テーブル管理 > スクリプト >タイトル:共通 ページ読込後処理

3.詳細ポイント等

プリザンダーの標準では実現できない。ご高齢の方の生年月日を 入力できるようにするため、初期値を変更し、1900年から入力で きるように変更したテクニック。

11

補足事項

- 1)本サイトパッケージは、岐阜県新型コロナ管理台帳システム(R4.08.18リリース版)にメールアドレス等の個人情報、 岐阜県の未公開情報を削除したコンテスト用のサイトパッケージの説明資料となっています。
- 2)郵便番号等を格納した住所マスタなどのサイトパッケージの提供は情報が過多になると考え送付しておりません。
- 3)以下の設定を見直しすることで、より正確な動作検証ができます。設定しなくてもある程度動作します。

テーブル管理 > スクリプト > タイトル: 定数_エディタ

各メールアドレス:xxx@pref.gifu.lg.jp

システムURL: const siteUrl = "https://daicho-naibu-kantai.rentai.local/items/";

症例情報マスタのサイトID:const siteId = 569119; *1

住所マスタのサイトID :const siteId_zipCode = 201852; *1

本システムを他の自治体への流用等を考慮して、スタイル・スクリプト・サーバスクリプトに関する岐阜県の固有設定値は集約しております。

- *1:マスタテーブルの設定を行わなくても基本動作には影響ありません。
- 4)印刷ボタンは、Pleasanter to Excelを前提としているため、ソフトが存在しない場合、帳票出力することはできませんが基本動作には影響はありません。
- 5)アクセス権限は標準のユーザ情報を利用したユーザ毎の制御を行っております。

さらに下記ログインIDを追加頂くことで、正確な動作検証が出来ます。設定しなくてもある程度動作しますが、検証時に追加頂けますと幸いです。

・ログインID: Administrator 役割:システム全体の管理者。

・ログインID:ichi 役割:データ登録やデータ管理を行います。

・ログインID:gifuhc 役割:代表的な一般ユーザで、データ入力を行います。

ご確認ありがとうございました



岐阜県のマスコットキャラクター ミナモ